



茨木市立東中学校 生徒指導推進委員会
生徒指導通信17号 令和3年3月5日
文責：生徒指導主事 森山 聡

根気よく、主体的に学ぼう ~自分も周囲の人も大切にしよう~ 自分と向き合い、進路を切り開こう

~ビルの建設が始まります~

2021年3月15日~2022年3月18日(予定)で、

ビルの建設工事が始まります。工事車両などが出入りすることや、たくさんの大型機材などを使用するの工事となります。登下校には十分注意して、現場横を歩かず、必ず前の歩道を通り、安全に通学して下さい。

しかし、注意するだけでなく、今は何も無いところからビルが出来上がるその光景も見ていくと興味深いものになること間違いなしです。

計画的に、そして1つ1つ積み重ねられる、その光景はまさしく「千里の道も一歩から」そのものです。

何か継続する事が出来ない人にとっては良い刺激になるかもしれないですよ。



~人にやさしく~

人にやさしくって、どんなことだろう？

高校生の時、寮生活を送っていてトイレ掃除の担当があった。

決まって小便器の下がいつも汚れていた。

男子なら分かると思うが、小便をする時、小便器に近づかないからだ。

だから、毎回毎回汚れていた。

日に日にこびり付いて汚れがひどくなった。

しかし、(後で知ったことだが)その度に寮母さんが掃除してくれていた。

ある日汚れがたまるようになった、寮母さんが寮から一時期離れたからだ。

その時、ある部員が寮母さんがやっていた事に気づいた。

選手ミーティングで、それが議題に上がった。

みんなで真面目に、一歩前に出て小便をしよう。汚したら、自分でふこう。それが勝利への第一歩だと。真面目に勝利への準備のひとつとしてやっ払いこうと。

何より、寮母さんへの感謝の気持ちを話した。

その後小便器の前には「寮母さんの顔」と、「一歩前へ」のポスターが張られた。

この年齢になって、当時の仲間と飲みに行くと、大会がどうだったとか、プレイの事がどうだったとか、そんな話でなく、決まってこの話が出る。

そして、決まって寮母さんのやさしさに触れた思い出が出る。

人へのやさしさは、色々あると思うがひとつ言えるのは目の前でやさしくしてくれるから、それがやさしさ？

そんな時もあるが、人生色々。だまされたらアカン。

その奥にあるやさしさを持てるような人になりたいね。